



平成29年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月13日

上場取引所 東

上場会社名 あい ホールディングス株式会社

コード番号 3076 URL <http://www.aiholdings.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長

(氏名) 佐々木 秀吉

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 吉田 周二

TEL 03-3249-6335

四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日

配当支払開始予定日

平成29年3月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年6月期第2四半期の連結業績(平成28年7月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年6月期第2四半期	24,920	1.9	4,233	6.6	4,461	8.2	2,896	0.8
28年6月期第2四半期	24,466	24.3	3,973	21.8	4,121	△3.9	2,873	△2.3

(注) 包括利益 29年6月期第2四半期 3,539百万円 (41.0%) 28年6月期第2四半期 2,510百万円 (△20.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年6月期第2四半期	61.15	—
28年6月期第2四半期	60.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
29年6月期第2四半期	53,798	36,962	36,962	68.7	780.45	
28年6月期	49,142	34,138	34,138	69.4	720.81	

(参考) 自己資本 29年6月期第2四半期 36,943百万円 28年6月期 34,111百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年6月期	—	15.00	—	15.00	30.00
29年6月期	—	18.00	—	—	—
29年6月期(予想)	—	—	—	18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年6月期の連結業績予想(平成28年7月1日～平成29年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	54,500	11.7	9,100	11.8	9,300	11.2	6,300	9.3	133.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年6月期2Q	56,590,410 株	28年6月期	56,590,410 株
② 期末自己株式数	29年6月期2Q	9,229,770 株	28年6月期	9,229,228 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年6月期2Q	47,360,897 株	28年6月期2Q	47,361,998 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得情勢の改善等により穏やかな回復基調が継続しました。一方、海外において、米国経済は堅調な個人消費に支えられて穏やかな回復基調で推移いたしました。中国及びアジア新興国の景気は横ばいか減速しており、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような経済環境のもと、当社グループにおいては環境変化に機動的に即応し、効率性や採算性を考慮した社内体制の強化・整備を図り、利益重視の経営を推進いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は249億2千万円（前年同四半期比1.9%増）となり、営業利益は42億3千3百万円（前年同四半期比6.6%増）、経常利益は44億6千1百万円（前年同四半期比8.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は28億9千6百万円（前年同四半期比0.8%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① セキュリティ機器

セキュリティ機器につきましては、マンション向けセキュリティシステムの販売が引き続き堅調に推移したことや新製品投入の効果等により、売上高は56億6千2百万円（前年同四半期比3.9%増）、セグメント利益は21億1千9百万円（前年同四半期比14.8%増）となりました。

② カード機器及びその他事務用機器

カード機器及びその他事務用機器につきましては、鉄骨業界向けの専用CADソフトの販売が引き続き好調に推移したものの、NBS Technologies Inc. の販売の減少と販売経費の増加等により、売上高は23億4千9百万円（前年同四半期比15.3%減）、セグメント利益は3億8百万円（前年同四半期比23.4%減）となりました。

③ 保守サービス

保守サービスにつきましては、売上高は8億4千万円（前年同四半期比0.7%増）、セグメント利益は4千7百万円（前年同四半期比48.6%減）となりました。

④ 情報機器

情報機器につきましては、海外市場におけるコンシューマ向け小型カッティングマシンの販売が好調に推移したものの、円高の影響により売上高は81億3千2百万円（前年同四半期比4.4%減）、セグメント利益は10億8千万円（前年同四半期比9.4%減）となりました。

⑤ 計測機器及び環境試験装置

計測機器及び環境試験装置につきましては、環境試験装置の受注減少により、売上高は10億2千1百万円（前年同四半期比4.3%減）となったものの、計測機器の収益性が改善したことによりセグメント利益は1億2千9百万円（前年同四半期比95.8%増）となりました。

⑥ 設計事業

設計事業につきましては、受注案件が堅調に推移したこと等により、売上高は22億9千万円（前年同四半期比4.2%増）、セグメント利益は2億8千5百万円（前年同四半期比12.6%増）となりました。

⑦ リース及び割賦事業

リース及び割賦事業につきましては、売上高は37億9千1百万円（前年同四半期比14.1%増）、セグメント利益は8千8百万円（前年同四半期比54.6%増）となりました。

⑧ その他

その他につきましては、売上高は8億3千万円（前年同四半期比166.6%増）、セグメント利益は1億5千2百万円（前年同四半期比135.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比較して46億5千5百万円増加し、537億9千8百万円となりました。主な要因は、流動資産の現金及び預金22億5百万円増加、リース投資資産18億9千9百万円増加等であります。

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比較して18億3千1百万円増加し、168億3千6百万円となりました。主な要因は、流動負債のリース債務16億4千7百万円増加等であります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末と比較して28億2千4百万円増加し、369億6千2百万円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益28億9千6百万円の計上等であります。この結果、自己資本比率は68.7%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)の残高は、175億3千2百万円となり、前連結会計年度末と比較して23億円の増加となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は31億8千万円(前年同四半期は6千7百万円の支出)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益44億6千1百万円、たな卸資産の減少額9億2千9百万円等の収入に対し、法人税等の支払額14億1千2百万円、仕入債務の減少額4億7千7百万円、売上債権の増加額4億4千5百万円等の支出があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は3億3千4百万円(前年同四半期は2億1千2百万円の支出)となりました。これは主に、貸付金の回収による収入1億4百万円の収入に対し、有形固定資産の取得による支出2億2千6百万円、貸付けによる支出1億3千1百万円等の支出があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は8億3百万円(前年同四半期は7億7千2百万円の支出)となりました。これは主に、配当金の支払額7億1千2百万円の支出があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成28年8月19日付の「平成28年6月期決算短信」にて公表いたしました業績予想に変更はありません。

今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,372	17,578
受取手形及び売掛金	7,711	8,411
リース投資資産	2,508	4,407
商品及び製品	5,987	5,302
仕掛品	225	311
未成工事支出金	173	217
原材料及び貯蔵品	817	877
その他	2,196	2,080
貸倒引当金	△49	△50
流動資産合計	34,944	39,136
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,295	1,282
土地	4,312	4,314
その他(純額)	1,145	1,203
有形固定資産合計	6,753	6,800
無形固定資産		
のれん	2,752	2,799
その他	230	280
無形固定資産合計	2,982	3,080
投資その他の資産		
投資有価証券	190	313
関係会社株式	2,868	2,892
その他	1,458	1,596
貸倒引当金	△55	△20
投資その他の資産合計	4,462	4,781
固定資産合計	14,198	14,661
資産合計	49,142	53,798

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,931	4,733
リース債務	2,259	3,906
未払法人税等	758	1,088
賞与引当金	123	154
製品保証引当金	11	2
受注損失引当金	4	4
その他	2,502	2,610
流動負債合計	10,591	12,501
固定負債		
リース債務	1,050	1,059
退職給付に係る負債	1,231	1,247
資産除去債務	8	8
その他	2,122	2,018
固定負債合計	4,413	4,334
負債合計	15,004	16,836
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	9,049	9,047
利益剰余金	25,701	27,887
自己株式	△4,696	△4,697
株主資本合計	35,055	37,237
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△43	△13
為替換算調整勘定	△788	△178
退職給付に係る調整累計額	△112	△101
その他の包括利益累計額合計	△943	△293
非支配株主持分	26	18
純資産合計	34,138	36,962
負債純資産合計	49,142	53,798

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)
売上高	24,466	24,920
売上原価	14,558	14,824
売上総利益	9,907	10,095
販売費及び一般管理費		
役員報酬	163	160
給料及び手当	1,966	1,952
賞与	330	366
賞与引当金繰入額	114	116
退職給付費用	87	103
その他	3,272	3,160
販売費及び一般管理費合計	5,934	5,861
営業利益	3,973	4,233
営業外収益		
受取利息	8	1
受取配当金	0	1
持分法による投資利益	158	119
為替差益	—	109
受取賃貸料	25	0
その他	8	12
営業外収益合計	202	244
営業外費用		
支払利息	5	4
為替差損	7	—
貸倒引当金繰入額	35	0
雑損失	3	10
その他	2	1
営業外費用合計	53	16
経常利益	4,121	4,461
特別利益		
投資有価証券売却益	34	—
子会社株式売却益	37	—
貸倒引当金戻入額	109	—
特別利益合計	180	—
特別損失		
固定資産除却損	0	0
投資有価証券評価損	3	—
特別損失合計	3	0
税金等調整前四半期純利益	4,299	4,461
法人税、住民税及び事業税	1,448	1,684
法人税等調整額	△22	△111
法人税等合計	1,426	1,572
四半期純利益	2,873	2,888
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△7
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,873	2,896

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年7月1日 至 平成27年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年7月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	2,873	2,888
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△65	33
為替換算調整勘定	△201	701
退職給付に係る調整額	△9	10
持分法適用会社に対する持分相当額	△86	△95
その他の包括利益合計	△362	650
四半期包括利益	2,510	3,539
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,510	3,546
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△7

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年7月1日 至 平成27年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年7月1日 至 平成28年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,299	4,461
減価償却費	343	307
投資有価証券評価損益 (△は益)	3	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	△34	—
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△3	△8
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△22	△0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	4	31
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	7	△0
受取利息及び受取配当金	△9	△2
支払利息	5	4
持分法による投資損益 (△は益)	△158	△119
子会社株式売却損益 (△は益)	△37	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,366	△445
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,767	929
仕入債務の増減額 (△は減少)	925	△477
前受金の増減額 (△は減少)	△72	56
リース投資資産の増減額 (△は増加)	—	△444
その他	△228	246
小計	1,888	4,540
利息及び配当金の受取額	29	28
利息の支払額	△5	△4
法人税等の支払額	△1,980	△1,412
法人税等の還付額	—	28
営業活動によるキャッシュ・フロー	△67	3,180
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△25	△17
定期預金の払戻による収入	25	112
有形固定資産の取得による支出	△182	△226
無形固定資産の取得による支出	△13	△44
投資有価証券の取得による支出	△0	△114
投資有価証券の売却による収入	78	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△201	△36
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	6	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△6	—
貸付けによる支出	△50	△131
貸付金の回収による収入	126	104
その他	31	18
投資活動によるキャッシュ・フロー	△212	△334
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△711	△712
その他	△61	△90
財務活動によるキャッシュ・フロー	△772	△803
現金及び現金同等物に係る換算差額	91	207
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△960	2,250
現金及び現金同等物の期首残高	15,039	15,232
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	107	50
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,186	17,532

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年7月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント								その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	セキュリ ティ機器	カード機 器及びそ の他事務 用機器	保守 サービス	情報機器	計測機器 及び環境 試験装置	設計事業	リース 及び 割賦事業	計			
売上高											
外部顧客へ の売上高	5,448	2,774	834	8,507	1,066	2,197	3,324	24,154	311	0	24,466
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	129	59	12	16	—	—	10	228	—	△228	—
計	5,577	2,834	847	8,524	1,066	2,197	3,335	24,382	311	△227	24,466
セグメント 利益	1,845	403	92	1,192	65	253	57	3,909	64	△1	3,973

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、カードリーダーの製造・販売及びソフトウェアの開発・販売等を行っております。

2. セグメント利益の調整額△1百万円には、セグメント間取引消去0百万円、各報告セグメントに配分していない全社損益△2百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年7月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント								その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	セキュリ ティ機器	カード機 器及びそ の他事務 用機器	保守 サービス	情報機器	計測機器 及び環境 試験装置	設計事業	リース 及び 割賦事業	計			
売上高											
外部顧客へ の売上高	5,662	2,349	840	8,132	1,021	2,290	3,791	24,088	830	0	24,920
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	155	55	14	25	—	0	8	259	67	△327	—
計	5,818	2,405	854	8,157	1,021	2,290	3,800	24,348	898	△326	24,920
セグメント 利益	2,119	308	47	1,080	129	285	88	4,059	152	21	4,233

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、カードリーダー及び自動おしぼり製造機の製造・販売、及び、ソフトウェアの開発・販売等を行っております。
2. セグメント利益の調整額21百万円には、セグメント間取引消去△24百万円、各報告セグメントに配分していない全社損益45百万円が含まれております。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。